

リーディングDXスクール事業【実践事例】

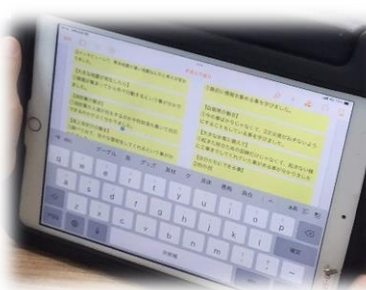
熊本市立川上小学校（熊本県）

【取組内容①】「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実につながるクラウド活用

～単元構想図～

<p>第4学年2組 社会科 単元構想図</p> <p>単元名: 自然災害から人々を守る(全11時間)</p> <p>単元を貫く問い: 大きな災害が起きたとき、どのような人たちが自分たちを守ってくれるかを知り、自分の身を自分で守るために、自分たちができることはなんだろうと考える。</p> <p>授業の概要: 本学級は男13人、女14人の計27人である。アンケート結果から、単元名の学習がタブレットを活用して調べ学習が好きな子が多いので、タブレットを効果的に活用していく。 また、自然災害が起きた時の対策を全員で行ってはいけなかった。この学習を通して自然災害を自分たちで守る。自分の命や大切なものを守るための対策を考え、実行できるような学習をしていく。</p> <p>1. マンホールトイレの写真から、自然災害についての関心を高め、学習課題(単元を貫く問い)を設定する。</p> <p>2. 熊本地区について調べ、どのような人たちが関わったのか考える。</p> <p>3. 大きな地震が発生した際の抵抗力について調べる。</p> <p>4. 地震翌日の消防署の人たちの活動について調べる。</p> <p>5. 地震の際の海上保安庁の人たちについて調べる。</p> <p>6. 大きな水害が起きた際の被害が少なくするための対策について調べる。</p> <p>7. 熊本で起きた水害について調べ、死者や行方不明者が少なくなっていることについて考える。</p> <p>8. 大きな水害が起きた際の自衛隊の活動について調べる。</p> <p>9. 市や県、消防、警察等の機関の役割から防災に向けた取組について調べる。</p> <p>10. 【本時】自分の命は自分で守ることができることを調べ、まとめる。</p> <p>11. 自分たちの防災大作戦の発表会をしよう</p>	<p>単元終了時の児童の姿: 自然災害から人々を守る活動について、発生した物事の自然災害、地震の際の備りならぬ日や、地震発生直後の対策や避難、避難先での安全な行動や防災、その備えを考え、実行することを通して、地域の防災機関や人は、自然災害を自分たちで守るための対策や防災に向けた取組について調べる。日頃から必要な備えをするなど、自分たちが守ることができることを考えながら学習している。</p>
---	--

毎時間の学びをPagesで共有



毎時間の学びは共同編集のページで作成しました。「単元を貫く問い」として、単元の終末に“自分にできる活動”を考える際の手がかりとして、児童がいつでも自分の端末から閲覧することができるようにしています。

アプリケーションの特性を考え、児童自身がまとめ方を選択

～本時構想図～

<p>第4学年2組 社会科 本時構想図</p> <p>単元名: 自然災害から人々を守る</p> <p>本時の目標: これまでの学習を振り返り、自分の命は自分で守るために、自分たちではどのような防災の取組みができるかを調べ、まとめることができる。</p> <p>②大きな災害に備えて、自分たちができることについて調べ、共同作業でまとめる。(25分)</p> <p>①めあてを確認する。(5分) 自然災害が起きた時に、自分にできることをまとめよう。</p> <p>単元を貫く問い(学習課題)を確認することで、児童が自ら課題意識をもてるようにする。</p> <p>【知・技】調べたことをタブレットを活用してまとめ、今後想定される自然災害に対し備えをしていることを理解している。</p>	<p>日時: 令和5年9月25日(月)</p> <p>場所: 4年2組教室</p> <p>授業者: 福島 勇次</p> <p>④ 本時のふり返りをする(5分)</p> <p>③アドバイスタイム(10分)</p> <p>・いくつかの班に発表してもらい、次の時期への見通しをもつ。 ・発表がふり返りやすくするために、ふり返りの視点を設定する。</p> <p>・発表にまとめたものを発表すること。 ・自分と友達の意見を比べ、多角的な考えやすくなる。</p> <p>【思・判・表割】自分たちができることを選択・判断して、適切に表現している。</p>
--	--



おじいちゃん・おばあちゃんに、自分の言葉で伝えたいからKeynoteでまとめました。

アニメーションや録音ができるので、Keynoteを選びました。一人一人の考えを1ページずつにまとめられるのがいいところです。

遠くに住む親戚にはすぐに会いに行けないけれど、防災のことを伝えたいので“Clips”で動画を作りました。

目的に応じて、使用するアプリケーションを児童自身が選ぶことで「個別最適な学び」を、共同編集機能を活用することで「協働的な学び」の実現を目指しています。



4年社会科

授業の様子や取組の詳細については、こちらから動画をご覧ください！

リーディングDXスクール事業【実践事例】

熊本市立川上小学校（熊本県）

【取組内容④】 対話的・協働的な職員研修の在り方への変革

これまでの授業研究会は・・・

授業者自評→質疑→協議→まとめ・助言のような流れ
本時の奨励点や改善点などについて小グループ・パネルディスカッション・全体等で協議

ここに
課題!

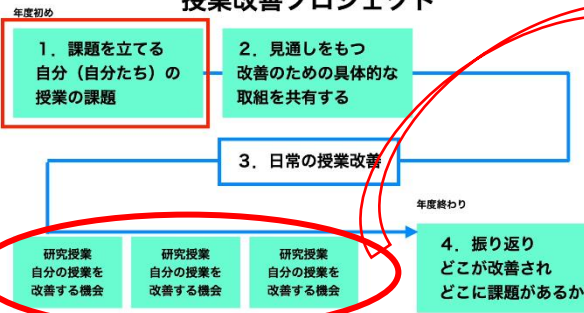
- 本時や当該単元についての協議にとどまっている
- 学年や教科によっては、同じ単元や本時の授業をすることがない先生もいる
- 限られた時間の中で全員の意見を取り上げられない



授業の課題を**自分事**としてとらえ、研究授業を通してすべての職員の課題解決につながる授業研究会の工夫を!

今年度の校内研修では・・・

授業改善プロジェクト



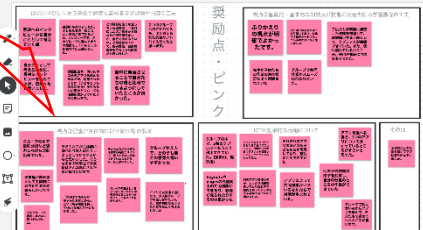
年度の初めに、自分の授業の課題をそれぞれが設定しました。教科ごとのチームにわかれ、解決のための手立てを考えて見直しをもちました。

【研究授業】

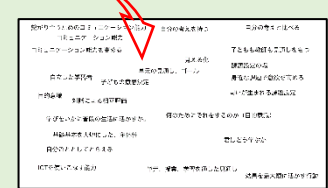
〈リフレクションを促す授業研究会〉

1. 授業者自評【5分】
2. タブレットでJamBoard記入【10分】
(奨励点:ピンク、改善点・疑問点:水色)
3. 司会による整理→全体に共有【5分】
4. 対話による改善のアイデア【10分】
5. 改善のアイデアを全体に共有【10分】
6. 対話による授業ポイントの概念化【5分】
7. 講師による抽象度の調整【5分】
8. 概念化された言葉をスライドに記入【10分】
9. 対話による自分の授業の改善点【10分】
10. 全体のまとめ【10分】
11. 1人1人の学びを話し合う【10分】

Google JamBoardを活用し、奨励点・改善点・疑問点を集約



Googleスライドで概念化の共有→自分の課題に生かす



研修の様子や取組の詳細については、こちらから動画をご覧ください!

<https://youtu.be/-B1iRiCOVp8>

リーディングDXスクール事業【実践事例】

熊本市立川上小学校（熊本県）

【取組内容④】 単元構想図・本時構想図の活用

「単元構想図」と「本時構想図」を用いました

授業研究会では従来のような指導案ではなく、

～単元構想図～

単元名(時数) 学級名・教科等

本単元でのどのような活動や学びを通して、単元終了時にはどのような児童の姿をイメージしているか。

単元終了時の児童の姿を見据えた、単元を貫く問い

本単元の指導内容等に関わる児童の実態について

単元の構成。各時間の内容について簡単に記述する。また、単元のまとまりごとに色を変えて示す。挿絵や資料等、本時の内容を補足する者があれば近くに配置する。

評価規準

～本時構想図～

単元名(時数) 学級名・教科等 日時・場所・授業者

本時の目標

本時の流れ。
白枠は活動内容、
青枠は留意点、
緑枠は評価を記す。
(従前の指導案にあったような発問や児童の反応については記さない。)

前述のように、授業の見どころ(従前で言えば指導観にあたることや、実態を踏まえて授業者が本時のポイントと考える点)について記述する。

【先生方の意見】

- Keynoteで作成しているため、写真や図の入れ込みが容易だった
- 文字が羅列されている指導案よりも見やすかった
- 目指すところとその道筋が明確で、分かりやすかった

本時構想図を作り変えて、リアルタイムで授業記録していきました。指導構想図と比べて見たり、写真を入れたりできますので、授業の様子が分かりやすくなりました！PDF化してすぐに共有し、これを見ながら研究会を進めていきました。



【取組内容④】 校務の効率化や授業での活用を広げるためのICT研修

職員がメンターとなり、小グループに分かれてアプリの使い方を学び合いました

メンター研修の様子

グループ	研修内容	メンター
Keynote 	「モーションパス」を使ってお話を作ろう！	
Pages 	ミー文字を使って、 ○○新聞を作ろう！ <small>※新聞づくりに写真が必要ですので、個人のスマートフォン等も持ちいただけると助かります。</small>	
GarageBand 	リズムづくり & 場面にあうBGMを作ろう！	
Clips 	基本的な操作 & ライブタイトルを使いこなそう！	
iMovie 	グリーンバックを活用して、 夏休みの思い出紹介動画を作成しよう！	



～参加者の声～

- Clipsは生活科のまとめに生かせそう！
- GarageBandで創作ダンスの音楽を作りたい！
- iMovieのグリーンバックで編集の幅が広がった！
- 初めて使ったアプリだったが、思ったよりも簡単！
- まずは使ってみることが大切だと実感した！

ICTとの
距離が
縮まった！



研修の様子、メンターや参加者のインタビューを動画でご覧ください！

<https://youtu.be/RplGSvOEJ8E>

リーディングDXスクール事業【実践事例】

熊本市立川上小学校（熊本県）

【取組内容⑤】 校内研修での学びの共有と発信

校内研修での取組を ホームページにて公開

本校のHP内にリーディングDXスクール事業のタブを作り、本校における取組を紹介しています。



《ご覧になった保護者のコメント》

先生が教える授業ではなく、子どもたちが学び取る授業へ、ICTを上手に活用していくことで、子どもたち同士で協力する体制が作りやすかったり、進捗の確認のしやすさから先生のフォローができたりと、これからの社会に必要なようになってくる授業だと思いました。



ぜひ、HPを
ご覧ください！

熊本市立川上小学校
kumamoto-kmm.ed.jp

YouTube開設 動画等による取組紹介

リーディングDXスクール事業や、本校における校内研修・授業研究での取組の様子を動画でご覧いただけるように、YouTubeにアップしています。



YouTubeのページについては、本校HPおよびリーディングDXスクール授業の実践報告の各ページにリンクがあります。ぜひ、ご覧ください。

Pagesを活用した 校内研修の学び共有

校内研修での学びを職員間で共有するために校内研修通信を作成しました。



以前はWordで作成して共有していましたが、Pagesを活用したことで作成の場所を選ばず、また動画や写真をたくさん使えるようになり、見やすい・わかりやすい・作りやすいの三拍子そろった通信作成ができるようになりました。